

平成20年度
福岡市 公共事業事後評価 資料

番号①：都市再生整備計画 「香椎副都心地区」

事後評価資料

①都市再生整備計画 「香椎副都心地区」

国土交通省所管

まちづくり交付金事業

福岡市 住宅都市局

まちづくり交付金 事後評価シート (案)

香椎副都心地区

平成20年11月

福岡県福岡市

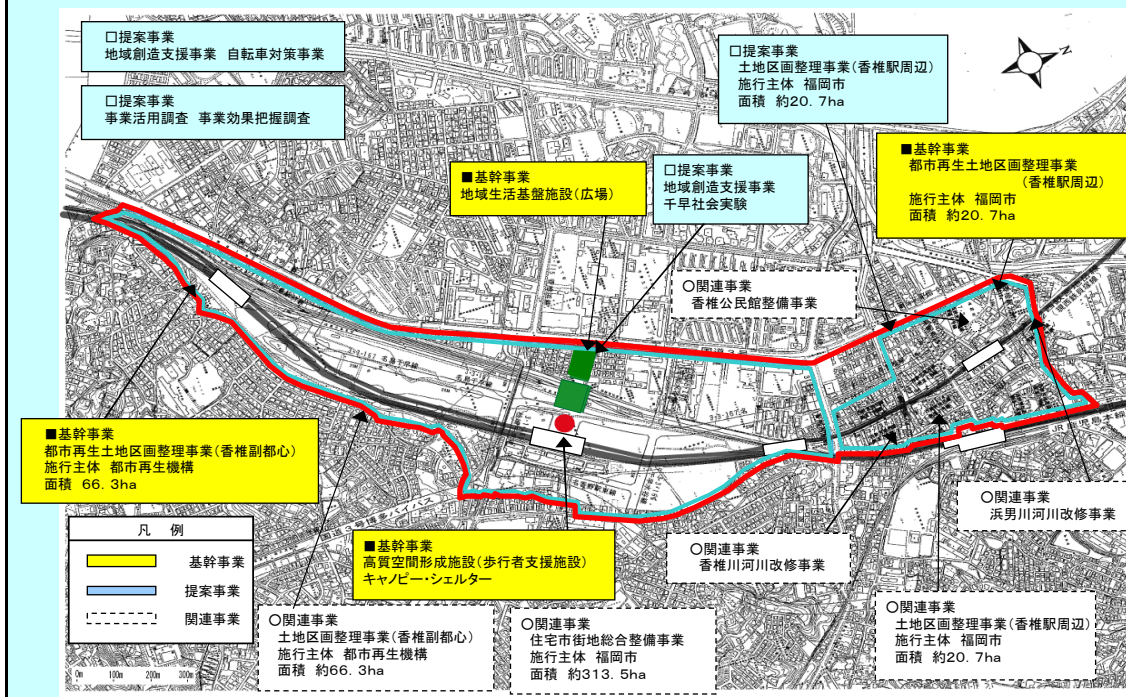
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	福岡県		市町村名	福岡市		地区名	香椎副都心地区			面積	91.1 ha			
交付期間	平成16年度～20年度		事後評価実施時期	平成20年度		交付対象事業費	2,688.5百万円	国費率	0.4					
1)事業の実施状況	事業名													
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	地域生活基盤施設(多目的広場、情報板)、高質空間形成施設(キャノピー・シェルター)											
		提案事業	事業効果把握調査											
	当初計画から削除した事業	基幹事業	地域生活基盤施設(情報板)			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
		提案事業	なし											
新たに追加した事業	基幹事業	高質空間形成施設(ストリートファニチャー・モニュメント) 土地区画整理事業(香椎副都心) 土地区画整理事業(都市再生)(香椎駅周辺)			ストリートファニチャー・モニュメント:個性と愛着のあるまちづくりを目指すための計画・検討を追加 区画整理事業:(香椎副都心)関連事業より区画道路・公園の整備について一部移行(香椎駅周辺)副都心部と連携する副都心形成を図ることを目的として追加			ストリートファニチャー・モニュメント:影響なし 土地区画整理事業(香椎副都心):影響なし 土地区画整理事業(香椎駅周辺):居住人口及びイベント開催数の目標値を上乗せするとともに、鉄道乗降客数を数値指標に追加						
	提案事業	自転車対策事業 千早社会実験 土地区画整理事業(香椎駅周辺)			自転車対策事業:魅力的な歩行空間を確保するために追加 社会実験:新たな地域活動を実施する仕組みづくり等のため追加 区画整理事業:賑わいと界限性のあるまちづくり及び居住環境の向上を図るため追加			自転車対策事業:影響なし 社会実験:影響なし 区画整理事業:居住人口及びイベント開催数の目標値を上乗せするとともに、鉄道乗降客数を数値指標に追加						
交付期間の変更	当初	平成16年度～20年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響										
	変更	平成 年度～ 年度												
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値							
	指標1	居住人口	人	4,980	H15	8,100	H20	6,349	7,003	△	あり なし	● ●	区画整理事業等、あらい構造(活動核、生活文化核)の副都心づくりへの取り組みにより、居住人口が増加した。	平成21年4月末
	指標2	就業人口	人	3,575	H13	7,100	H20	3,363	3,953	△	あり なし	● ●	区画整理事業の進捗に伴い、期間内での目標達成とならなかったが、平成22年度以降、大型複合商業施設等の立地が計画されており、今後就業人口の増加が見込まれる。	平成22年6～7月頃
	指標3	地区内各駅の乗降客数	万人/年	1,240	H14	1,280	H20	1,333	1,343	○	あり なし	● ●	キャノピー・シェルターによる交通結節機能の強化や、放置自転車による快適な歩行空間向上等の取り組みにより、乗降客数が増加した。	平成21年6月末
指標4	イベント開催数	回/年	1	H16	8	H20	7	9	○	あり なし	● ●	香椎副都心としてのまちの賑わいを創出し、活性化を促すイベントの開催数が増加した。	平成20年度末	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	その他の数値指標1	自転車放置率	%	34.6	H18			8.0	8.0			放置自転車の撤去等の放置自転車対策事業の取り組みにより、放置自転車放置率が減少した。	平成21年4月末	
4)定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> 区画整理事業により、商業・業務系施設をはじめ、居住空間の創出や街なみ形成等の整備により、地元住民及び来街者の満足度に寄与する。 千早並木広場活用検討協議会の地元組織の活性化に寄与する。 													
5)実施過程の評価	実施内容													
	モニタリング	自転車放置率の調査を実施				実施状況				今後の対応方針等				
						都市再生整備計画に記載し、実施できた				●				
						都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				●				
					都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				●					
	住民参加プロセス	地域が中心となって行うイベントの開催				都市再生整備計画に記載し、実施できた				●				
					都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				●					
					都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				●					
	持続的なまちづくり体制の構築	千早並木広場活用検討協議会の設立				都市再生整備計画に記載し、実施できた				●				
					都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				●					
					都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				●					

様式2-2 地区の概要

香椎副都心地区(福岡県福岡市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値	目標値	評価値			
大目標 交通結節機能の強化や多様な都市機能の導入等による東部副都心にふさわしい広域的な都市拠点の形成を図る。 目標1 本地区を「活動核」、隣接する香椎駅周辺地区を「生活文化核」と位置付け、「あれい構造」の副都心づくりを目指す。 目標2 地区の東西を結ぶ幹線道路網の整備、鉄道の高架化、新駅の設置等により、交通結節機能の強化を図る。 目標3 旧国鉄操車場跡地を有効に利用し、業務・商業・行政サービス施設等多様な都市機能の導入を図る。	居住人口	単位:人	4,980	H15	8,100	H20	7,003	H20
	就業人口	単位:人	3,575	H13	7,100	H20	3,953	H20
	地区内各駅の乗降客数	単位:万人/年	1,240	H14	1,280	H20	1,343	H20
	イベント開催数	単位:回/年	1	H16	8	H20	9	H20



あれい構造の副都心づくりを図る事

- 土地区画整理事業 (香椎副都心)
 - 千早中公園の整備
 - 香椎宮前駅付近の施設立地
 - 高架橋付近の道路整備
- 土地区画整理事業 (香椎駅周辺)

交通結節点機能の強化を図る事業

- 高質空間形成施設
 - キャンポビー・シェルターの設置
- 地域創造支援事業 (自転車対策)
 - 放置自転車の撤去作業
- 土地区画整理事業
 - 鉄道高架橋付近の道路整備
 - JR・西鉄千早駅前西口広場の整備

多様な都市機能の導入を図る事業

- 地域創造支援事業 (千早社会実験)
 - 千早広場フェスタ
- 地域生活基盤施設 (多目的広場等)
 - 多目的広場等でのイベント開催 (土地区画整理地区内の暫定的な広場の活用)
- 土地区画整理事業
 - 東消防署の建設 (H20年9月開業)
 - 千早郵便局の開設 (国道3号沿いから移転)

まちの課題の変化

- ・区画整理事業の進捗に伴い、あれい構造の基盤形成が図られた。今後は、人々の活動に必要な商業、業務、住居系の建築物等の整備が必要であり、建築物等の計画的な立地・誘導が必要である。
- ・駅前広場や鉄道高架等の整備により、交通結節機能の強化が図られ、放置自転車の撤去等により、快適な歩行空間が確保できた。
- ・地域資源を活かしたイベントの実施により、地域コミュニティ形成に貢献した。今後は、地域住民の意識向上を図るため、地域コミュニティ活動の場の整備が必要である。
- ・周辺地域との連携を強め、地域間交流や魅力あふれる都市づくりを推進する必要がある。

今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)

魅力あふれる副都心づくり

- ・引き続き区画整理事業による基盤形成を推進する。
- ・まちのルールづくり検討支援等を行う。

広域的な居住環境の向上

- ・周辺地域との連携を強め、地域間交流や魅力あふれる都市づくりを推進する。
- ・快適な歩行空間の確保や居住環境の向上によるまちの回遊性を高める。

地域コミュニティの向上

- ・地域コミュニティ活動の場の整備等を推進する。
- ・住民参加のイベント等により、更なる地域コミュニティの形成を推進する。